

# は し が き

学問に王道なし、「受験に王道」あり。

本書は「合格すればOK」というアプローチで日本証券アナリスト協会の通信テキスト、過去問題を徹底的に分析し、作問したものです。

## 特長 1 試験に出る問題を重視

証券分析の試験問題は大問全6問(6分野)で出題されています。分野ごとに  
出題されるパターンが決まっています。日本証券アナリスト協会より許諾  
を得て、重要な問題、繰り返し出題される問題を取り上げ、やさしく解説し  
ています。さらに、出題が予想される問題を十分吟味し作問しました。

## 特長 2 試験に出る公式

特に、毎回のように出題されている重要な項目、式には各節に「試験に出る  
公式(1)~(82)」として、何を学習すれば合格できるのか学習目標を明確にし  
ています。

## 特長 3 本質の説明

本質が理解できるように解説してあります。

用語・公式をそのまま暗記し、問題を解くのはなかなか大変です。解けたと  
しても本質を理解していないと、最終目標である2次レベル合格には結実しま  
せん。2次合格のためにも、本質を理解し、問題を解く必要があります。

本書の姉妹書である「合格テキスト」と併用して利用すればより効果が高ま  
ります。

また、第一問で出題される「証券市場の機能と仕組み」及び第二問の「ファ  
ンダメンタル分析」で出題される「産業分析と企業分析」については、本書の  
巻末にある申込書を郵送して頂ければ小冊子をご送付させていただきます。

拙書が受験生の皆様の合格の一助になれば幸いです。

2009年11月

朝日奈 利頼

「本書に掲載された証券アナリスト試験の試験問題および優良解答例は、  
社団法人日本証券アナリスト協会の許諾を得て転載されたものであり、無  
断転載を禁じる。」